

105社 働きやすさ認定

県の建設人材育成リーディング企業

若者定着へ職場環境評価

若者が定着しやすい労働環境づくりに熱心な建設業者を対象にした県の認定制度「ぎふ建設人材育成リーディング企業」の認定証授与式が、岐阜市学園町のぎふ清流文化プラザで開かれ、初年度となる今回は105社が認定証を受け取った。

(河合修)

同制度は、県内に本店を置く建設業者を対象で、年間休日数や社員の時間外勤務評価。本年度は最上位のゴールドランク10社のほか、シルバーランクに34社、ブロンズランクに61社がそれぞれ認定された。

式では、古田肇知事がゴールドランク10社の代表者に認定証を手渡し、「建設業も人手不足が深刻。パイオニアとして胸を張って取り組みを発信してほしい」とあいさつ。女性の雇用促進に向けた各企業の事例発表などもあり、参加者が先進的な取り組みに理解を深めていた。

ゴールドランク10社は次の通り。

市川工務店(岐阜市)岐建(大垣市)小島土木(土岐市)三建産業(大垣市)西濃建設(揖斐郡揖斐川町)大日本土木(岐阜市)永井建設(同)日東工業(羽島市)馬瀬建設(下呂市)山辰組(揖斐郡大野町)



古田肇知事(中央)からゴールドランクの認定証を受け取った10社の代表者＝岐阜市学園町、ぎふ清流文化プラザ